

精神保健福祉学科 カリキュラムマップ

アドミッションポリシー (AP)

1. 本学園の建学の精神と「well-being」の追求に賛同する人
2. 「ありがとう」の言葉を大切に人と向き合い社会貢献していきたいと考える人
3. 医療・福祉への強い関心と資格取得への意欲と覚悟を持ちコミュニケーション能力を高めようと努力できる人
4. 精神障がい者にひとりの人として向き合い彼らの尊厳を大切にすること
5. 地域共生社会の実現に貢献できる精神保健福祉士をめざす人

カリキュラムポリシー (CP)

利用者の理解

社会福祉の基盤

社会保障制度の理解

精神保健福祉の理解

相談援助技術

相談援助実践

精神保健福祉学科(昼間部)		
区分	1年	
	前期	後期
共通	医学概論	
共通		心理学と心理的支援
専門	精神医学と精神医療	
共通		社会学と社会システム
共通	社会福祉の原理と政策	
共通	地域福祉と包括的支援体制	
共通		社会福祉調査の基礎
共通		権利擁護を支える法制度
共通	社会保障	
共通	刑事司法と福祉	
共通	障害者福祉	
専門	現代の精神保健の課題と支援	
専門	精神保健福祉の原理	
専門	精神障害リハビリテーション論	
専門	精神保健福祉制度論	
共通	ソーシャルワークの基盤と専門職(共通)	
共通	ソーシャルワークの理論と方法(共通)	
専門		ソーシャルワークの理論と方法(精神専門)
演習	ソーシャルワーク演習(共通)	
演習	ソーシャルワーク演習(精神専門)	
演習	ソーシャルワーク実習指導	
演習		ソーシャルワーク実習

ディプロマポリシー (DP)

1. 人を多角的に理解し、その全体像をイメージすることができる。
2. 福祉制度の成り立ちや仕組みを理解し、より豊かな生活や地域環境のあり方を考えることができる。また、個々の人としての尊厳を尊重することができる。
3. 具体的な社会保障制度を理解し、個々のニーズに対する支援の仕組みを考えることができる。
4. 精神保健の歴史を理解している。また、現代の精神保健福祉の課題を考えることができる。
5. 精神保健福祉士としての専門知識を身に付けている。
6. 知識の具体化を図り、現場で実践することができる。